



ディックマン氏は、米国アルゴンヌ国立研究所のシニア・ポリシー・フェローであり、原子力エネルギー、安全、国家安全保障政策に関して重点的に取り組んでいる。

35 年以上にわたり、米国内外で原子力及び、国家安全保障プログラムの第一線で活躍してきた。

米国原子力規制委員会 (NRC) 及び、米国エネルギー省 (DOE) の国家核安全保障局 (NNSA) では上級管理職を務めている。

米国原子力学会 (ANS) 及び、世界アイソトープ機構 (WCI) の活動をけん引する立場にあり、これら機関に対してリスクコミュニケーションに関する助言を行っている。また、福島原子力発電所事故に関する廃炉及び環境回復プロジェクトでは原子力損害賠償・廃炉等支援機構 (NDF) の海外特別委員を務めている。